

クラブの運営状況は？

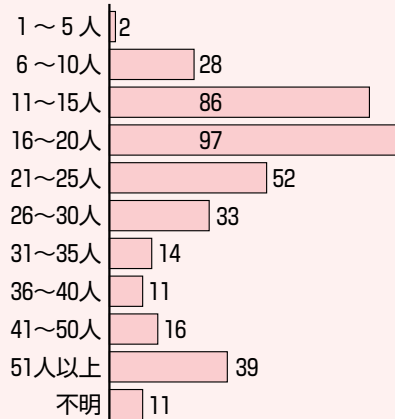
会員数が11～20人のクラブが半数を占めています。また年齢別アンケートの結果、30～40歳代の割合が多くみられ、その一方で、10歳代で50人以上のクラブも少なくありませんでした。

41人以上の比較的大きなクラブでは約70%が規約を持っていますが、11～40人のクラブでは20～30%と少なくなっています。

会計報告のないクラブが約31%あり、そのうち規約があっても報告のないクラブが約17%ありました。クラブが地域社会に認められるには、目的・規約・会費・収支決算などを明らかにすることが求められます。

クラブの約75%が地域行事に参加しておらず、地域社会との接点を持たずに活動しています。地域社会の理解と協力を得るため、クラブ側から積極的にコミュニケーションを図る必要があります。

クラブの会員数



規約の有無

	%
ある	35.2
ない	26.5
申し合わせ	34.2
不明	4.1

保険加入の有無

	%
ある	77.4
ない	19.0
不明	3.6

会計報告

	%
ある	64.8
ない	31.1
不明	4.1

地域行事への参加

	%
ある	22.4
ない	74.3
不明	3.3



総合型地域スポーツクラブとは？

いろいろなスポーツ種目が用意され、地域のだれもが、年齢・技術・体力に応じてスポーツ活動ができる、住民の主体的な運営によるクラブのことを言います。

総合型地域スポーツクラブは、全国各地で誕生しています。今後、体育指導委員・体育協会を始めとする各種団体と市民の皆さんとともに、安城版のスポーツクラブ育成を考えていきたいと思っています。体育課では、平成18年度から情報提供と話し合いの場を設けていきます。

問い合わせ▶体育課(市体育館内／☎(75)3535)

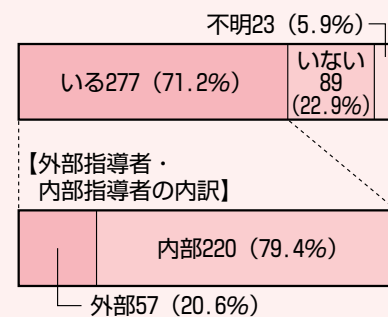
技術指導者は？

技術指導者がいるクラブは約70%を占めるものの、約57%がクラブ内の経験者や上手な人が指導者となっています。

指導者の内、資格を有する人は約35%で、外部指導者では半数にあたります。指導の質や安全のため、指導者の資質向上のためにも有資格者の養成が必要です。

なお、指導者資格を持つ外部指導者の約56%が謝金を受けています(無資格者は約20%)。

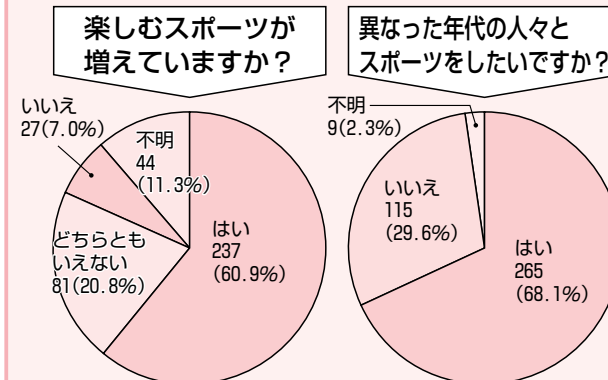
技術指導者の有無



スポーツは楽しい？

年齢や体力に応じた楽しむスポーツが増えていると回答した人は約61%を占めています。

楽しむスポーツの増加は現代社会の傾向で、これまであまりスポーツに親しまなかった人々には、楽しいスポーツの存在がクラブ加入に大きく影響すると考えられます。



活動場所は？

389クラブのうち半数のクラブが小学校や市内の公共施設を使用しています。

そのうち小学校の施設開放を利用しているクラブでは、約19%がこれまでのようには利用できなくなっていると回答し、約25%のクラブが施設開放運営委員会での利用調整を希望しています。

利用団体の代表者が、施設開放運営委員会で効率的な利用を調整するための話し合いが必要となっています。

施設開放運営委員会での利用調整を希望しますか？

